



嘉島町議会

第10号

平成26年2月14日



議会だより



(下仲間加勢川河川敷)

12月定例会

目次

平成26年へ向けて	2~3
12月定例会	4
町政のここが聞きたい一般質問(4名)	5~6
一部事務組合議会報告等	7
常任委員会研修レポート	8
議長研修報告・議会活動	9
「声」	10

に向けて!



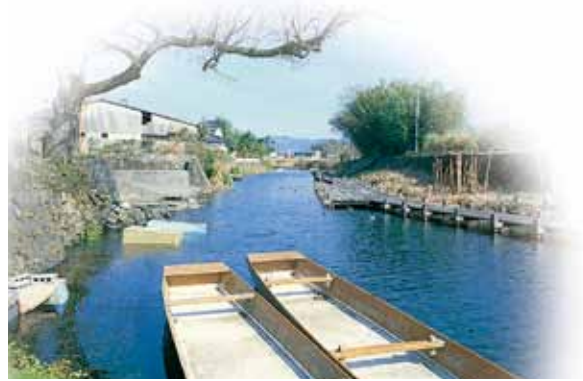
1 川上 國治 議員

①総務常任委員会 委員長
監査委員

②今年は町民会館、運動公園も落成し、文化・スポーツ面では飛躍の年となります。又、東部地区住民の念願でした東部台地開発が決定し動き出す事となりました。これから議会執行部一丸となって、地域発展の為に全力を尽くす所存です。

当選回数順

- ①所属委員会等
- ②今年の抱負



5 岡 牧生 議員

①議会運営委員会委員
経済厚生常任委員会委員
議会広報特別委員会副委員長
益城、嘉島、西原環境衛生組合議会議員

②地方財政事情は厳しい状況が続くものと思われま。少子高齢化社会の急速な進展や住環境の整備。産業育成等課題は山積みしています。町民の皆様の声を行政に反映し町の活性化を図り、住んで良かった”水の郷”嘉島づくりに努めてまいります。



4 津出 悦男 議員

①議会運営委員会委員
総務常任委員会委員
議会広報特別委員会委員長
上益城消防組合議会議員

②長年の夢であった町民会館や総合運動公園の完成と叶えられた中、残っていた東部台地土地区画整理事業の認可もあり、本格化する中、東西均衡ある町づくりの為、最後の取り組みに執行部と一体となって鋭意努力してまいります。



9 富山 勝 議員

①経済厚生常任委員会副委員長

②「輪」にちなんで人との輪(和)を大切にしたい。又、農業対策、福祉介護対策に取り組むと思います。嘉島町は毎年飛躍しており、今後共ますます発展するよう住みやすい町づくりに町民の方と共に頑張りたいと思います。



8 住田 守 議員

①議会運営委員会副委員長
建設常任委員会委員長
御船地区衛生施設組合議会議員

②「初心忘れず」町民の皆様方のご意見を伺いながら、執行部と一体となって、住んでみたい嘉島町、住んでよかった嘉島町づくりに、全力投球で頑張っています。



平成26年



3 本田 金男 議員

①建設常任委員会委員
御船地区衛生施設組合議会議員

②地域の皆様と共に「笑顔に満ちた元気な町」を目指し、安心して暮らせる町づくりに向けて、更に努力を重ねてまいります。



2 木下 徹 議員

①経済厚生常任委員会委員長
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会議員

②農業従事者及び後継者の生活向上（TPP他）に取り組み協力致します。差別のない、明るい、安心安全の町づくりに取り組み、嘉島町に住んで良かったと思える様、議会又町当局と共に努力致します。



7 河原 泉 議員

①副議長
議会運営委員会委員長
経済厚生常任委員会委員
議会広報特別委員会委員
上益城広域連合議会議員

②水田農業政策（減反、経営所得安定対策）が決定し減額され、5年後廃止になります。飼料用米への転換6次産業化へ農家、行政JAが一体となり収入増加を図れる農業へと推進してまいります。



6 木田 勝 議員

①議長
総務常任委員会委員
上益城広域連合議会議員

②議会議員の相互の融和を図り、嘉島町が飛躍の年となりますように本年も、議会、執行機関、一体となって努力してまいります。



11 宮本 睦生 議員

①総務常任委員会副委員長
議会広報特別委員会委員
上益城消防組合議会議員

②議員生活4年目を迎えました。この生活の中でいつも考えているのが、皆さんの役に立てているのか自問自答しています。何事も初心を忘れずに今年も頑張ります。



10 鍋田 平 議員

①建設常任委員会副委員長
議会広報特別委員会委員

②本年も身近な問題解決に取り組み、東西バランスのとれた町づくり、魅力あふれ活気ある嘉島町を目指した活動と行動をしたいと思えます。ご指導よろしくお願い申し上げます。

補正予算

一般会計補正予算⇒1416万9千円追加し

予算総額 **50億7167万円**に

平成25年 第4回

12月定例会

12月9日～12月11日

条例改正、議決事件補正予算、など9議案どおり可決しました。

主な補正内容

- ・児童手当扶助……603万円
※受給対象児童の増加
- ・青年就農給付金事業補助金……75万円
※45歳未満の新規就農者に対する支援

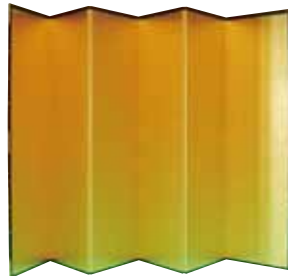
◎特別会計補正予算

介護保険(第3号)居宅介護サービス給付費900万円の増額、介護予防サービス給付金400万円の増額、施設介護サービス給付費1450万円の減額等で、総額7億2815万1千円に、公共下水道事業(第3号)一般管理費に要する経費(口座振り込み手数料等)6万4千円が主な内容で総額7億811万5千円となりました。

議案審議

可決された議案

- 嘉島町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町介護保険条例及び嘉島町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町下水道条例及び嘉島町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
- 物品購入契約の締結について
※町民会館舞台大道具の主な備品(金屏風・松羽目)
- 平成25年度嘉島町一般会計補正予算(第5号)
- 平成25年度嘉島町介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成25年度嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)



(金屏風)



(松羽目)



一般質問

宮本 睦生 議員



問 今後の町税収納方法は？

本町では、住民が増加傾向にあり、職業や生活環境の多様化に伴い、現在の町税収納方法では住民のニーズにそぐわないのではないかと。

他町では、コンビニ収納・ペイジー収納・クレジットカード収納などの多様な収納方法が導入され、住民のニーズに対応している。しかし、これらサービスに伴う職員の事務負担は増大し、弊害が伴っている。そこで、多様なニーズにも対応し、事務の

合理化効率化を図れる「トータルサービス」の導入を研究・検討してはどうか。

答 税務課長

「トータル収納サービス」は行政事務の合理化・効率化や住民サービス向上の観点からい

えば理想的な収納環境であると考えます。しかしながら、初期費用やランニングコストなど投入した額に対する効果は不透明な部分もあり、将来的に導入コストの低減が見込まれれば、その時点において検討するべきではないかと思慮します。

問 町民会館の竣工に伴う駐車場確保は？

町民会館の駐車場も

計画・施工されていますが、町民文化祭など催された場合、町民の自動車で町民体育館や役場の駐車場が満車状態になると考える。町民会館が使用されるようになれば、更に多くの人が集まり駐車場が足りなくなるのでは。

答 社会教育課長

町民会館駐車場につきましては、自動車183台、駐輪場50台を整備しています。役場駐車場220台、町民体育館駐車場182台と隣接した施設の駐車場を合わせる利用可能台数は585台です。イベントなど、利用者が多くなる場合は、それぞれの施設駐車場の併用による利用を考えています。

鍋田 平 議員



問 嘉島東部台地の名称は公募で

嘉島東部台地土地区画整理事業は計画通り推移しているようですが、名称を公募することに、東部台地がより注目され、シメージアツプにつながり、保留地売上の宣伝になるのでは。

答 建設課長

本事業については仮換地設計や道路などの詳細設計を来年度に行い、平成27年度より工事に着手できる見込みですが、造成が進んで保留地のPRを行う時期を想定し、その時点での社会経済情勢と保留地販売戦略を加味し、イメージを高めるため

のネーミングを考えていきたいと思えます。

問 嘉島町立嘉島幼稚園に図書室の増設を

嘉島幼稚園は、25年度から3歳児の受入れに伴い、今までの図書室が教室として使用されているので、図書室が無い状態です。子どもの豊かな感性を育む幼児教育には図書室が必要と思うが、増設の考えはあるのか。

答 学校教育課長

本年度は3歳児を受入れたので、園内に余裕教室が無い状態です。現状は遊戯室の一角を図書コーナーとして使用しています。今後読書活動の状況、施設内スペースの有効活用を幼稚園と協議し検討したいと思えます。また、町民会館に開設される図書室も利用して頂ければと思います。

問 浮島神社入り口交差点に右折レーンの新設を

県道六嘉秋津新町線に接する町道下六嘉線及び町道浮島線交差点に右折レーンがなく、車1・2台しか右折できず混雑しています。特に朝夕のラッシュ時には直進者及び左折者が1台も通れない状態です。

町道鯉下六嘉線は拡幅工事及び歩道整備計画がされていますが、実現まで相当の予算と時間が掛かりそうです。先行して当該交差点に右折レーンを新設すれば混雑が解消されると思うが。

答 建設課長

町道鯉下六嘉線の歩道整備を行うなど段階的に整備していく中で、交差点の交通需要を見極めながら県道六嘉秋津新町線との交差点改良を検討していきたいと考えています。限られた予算のなかでの道路整備となりますので、交通需要を把握した道路交通を構築したいと考えています。

富山 勝 議員



問 あいさつ運動推進委員会の設置を

学校、地域、保護者、関係者のネットワークで取り組むあいさつ運動推進委員会を設立し、町民への啓発活動、広報活動を取り組んで

答 社会教育課長

町の取組としては、現在の嘉島町青少年育成町民会議における家庭、学校、地域が一体となった青少年の健全育成に関する取り組み等を活用し、今後より一層のあいさつ運動や啓発活動の推進を考え

ており、委員会設置につきましては今後の検討課題としていきたいと思ひます。

問 今後の嘉島町農業対策は？

政府は生産調整（減反）について、五年後の2018年度をめどに廃止する方針を固めました。減反制度による小規模農家を支援してきたものがなくなり、経営が立ち行かないと思われます。少規模農家は大変厳しい状況で、今後町の農業対策について。

答 農政課長

政府は、これまでの米政策を見直し、直接支払交付金10a当たり15,000円を来年度から半額の7,500円に減額し2017年度までで廃止する一

方、転作作物への交付金については、これまで全農家に交付されていましたが2015年度からは認定農業者、集落営農、認定就農者に限り交付されることになります。嘉島町においては小規模農家を含まれどどの農家が集落営農組織に加入しておられますので、ほとんどがこの畑作物の直接支払交付金を受給することができます。本町では、これまで大豆の団地化によるブロックローテーションの取り組みを実施して、高品質の大豆・麦を生産し、最高の助成金を獲得するなどして農家所得を確保してきたところであり、今後も大豆団地化による土地利用型農業を推進し、又、農家の経営安定、所得の向上に繋がるか検討し取組む考えです。

津出悦男 議員



問 期日前投票の際に記入する「宣誓書」を投票所入場券裏面に印刷する改善を

期日前投票制度の導入により、投票当日都合により投票できなかったことが改善され、より投票に行きやすくなった。

答 総務課長

で高齢者の方が苦痛にされていた自署が不要になれば、期日前投票事務の効率化が図られ、よりスムーズな投票が行われ、投票率のアップにつながると考えられるので、次期選挙までに「宣誓書」の改善ができるかを伺いたい。

答 弁を受けて

是非、選挙管理委員会の中で十分協議され、改善できるような検討してほしい。熊本市、八代市、菊池市は自宅を自署していただいております。

質問の入場券に宣誓書を印刷することになれば、文字が小さくなく読みにくく署名しにくいなど、選挙人に不便な思いをさせることになってしまいます。

また、期日前投票所

御船地区衛生施設組合視察研修

将来を見据えた循環型や資源化施設の方向性を踏まえて (報告者 住田 守)

平成25年8月7日から9日、番の州浄園汚泥再生処理センター(香川県)及び塩美園汚泥再生処理センター(愛媛県)において、し尿、浄化槽汚泥、学校給食の生ゴミの堆肥化処理施設の視察研修を行った。

番の州浄園汚泥再生処理センターは、浄化槽、公共下水道の普及状況の変化に対応する施設となっており、循環型社会構築のため膜分離等最新の処理能力を整え、水処理設備から発生する汚泥の一部を堆肥化されており、また、運転管理に関する業務は、民間に委託しており、現在施設の延命化を図りつつ維持管理に努められている。

塩美園汚泥再生処理センターは、し尿、浄化槽汚泥の水処理設備から発生する汚泥と学校給食の生ごみを併せて処理し、堆肥化する資源化施設です。組合直営の施設で、施設の延命化を図りつつ維持管理に努められている。

我が組合施設は、稼働後22年を経過しており、老朽化による設備の更新時期を迎えています。管理運営上、コストの削減を目標におき、数々の施策を施しながら耐用年数の延伸を図ってきましたが、現状、急激な施設の性能低下が見受けられ、より適切な延命化対策を講ずる必要があります。

また、約10年～15年後、施設を更新するうえにおいて、新たに資源化施設を設置した汚泥再生処理センターの建設を見据え、更新整備計画を中心とした施策が必要となります。

今後の施設の更新に伴う、整備計画に役立つ研修でありました。



益城、嘉島、西原環境衛生施設組合視察研修

好ましい資源再利用や公害防止の万全化、施設等に感銘 (報告者:岡 牧生)

組合議会は、11月28日から30日の3日間で、静岡県と山梨県の焼却施設を視察した。

初日は静岡県袋井市の中遠クリーンセンターを視察した。平成20年3月より稼働しており、施設規模としては、1日132tのごみを処理でき、処理方式はシャフト式直接溶融炉を採用し、ごみ溶融処理を中核とした環境負荷の少ない施設となっていた。溶融された溶融物はメタルとスラグに分離され、それぞれ資源として再利用されていた。焼却による熱エネルギーは発電、場内給湯に利用するとともに、隣接地にある余熱利用施設「風見の丘」に温水を供給していた。又、敷地内の調整池は多目的広場として地域住民に無料で開放していた。

翌日は山梨県大月市のまるたの森クリーンセンターを視察した。この施設の処理方式においては、連続燃焼式ストーカ炉を採用しており、焼却灰は灰溶融炉でスラグにしていた。排ガス処理についてはバグフィルターシステム及び触媒反応炉で排ガス中のダイオキシン類を分解し公害防止対策に万全を期していた。リサイクルプラザでは品目ごとにラインがあり回収品ストックヤードに保管されていた。近隣には地域還元施設として「初狩憩いの公園サッカー場」を建設していた。

今回の視察では、両施設とも環境と安全に配慮した施設であり、今後の施設建設にあたり大いに参考になる視察でした。



山梨県：まるたの森クリーンセンター



経済厚生常任委員会

研修者 (委員長)木下 徹 (副委員長)富山 勝 (委員)岡 牧生 (委員)河原 泉

場 所 沖縄県北中城村(キタナカグスクソン)ほか

研修事項 北中城村の介護支援、長寿日本一について学ぶ
介護支援では介護支援の中で予防モデル事業(市町村介護予防強化推進事業)として要支援者数に必要な予防サービス及び生活支援サービスを明らかにするために、一次予防事業対象者から要介護2までの者であって、日常生活動作が自立又は見守りレベルかつ日常生活行為の支援の必要可能性のある者に対するサービスニーズの把握、必要なサービス(予防サービス及び生活支援サービス)の実施をしている。女性2年連続長寿日本一が危ういと言われ、近い将来次の高齢者世代の長寿が危惧されている中で肥満や生活習慣、特定健康受診率の低さ等の課題があると言われる。しかし昔の知り合いが寄りあって話す事、その楽しみに自分で通わないと出来ない環境を作り、ミス(美寿)コンテスト(80才以上の女性)を祭り兼ねて楽しさ、元気を出させている取組みが2年連続長寿を保っていると考える。



建設常任委員会

研修者 (委員長)住田 守 (副委員長)鍋田 平 (副議長)河原 泉

場 所 千葉県酒々井町尾上浄水場・成田市役所

研修事項 酒々井町公共下水道事業の加入促進方策と今後の課題

- ・工事前の地元説明と町の広報紙による啓発活動が効果となり、町民の下水道整備事業の関心が高まり、90%を超える加入率及び加入促進となった。
- ・下水道使用料の未納対策としては自払等で通帳から直接引き落としが出来るように始めから対策を考え、未納者には「納入お願い状」を送付し、これで支払われない場合は「督促状」を送付してお願いしている。
- ・老朽化対策としては20年30年後に向けてであるが、想定した積み立て等を行うなど事前対策を考えている。

成田市の区画整理事業の取組と成果

- ・組合事業主体で、大手住宅業者2社と共同で対応し、「組合だより」など進捗状況を随時提供することで地権者の協力体制ができたことと商業施設を中心とした生活しやすい環境、病院を一箇所に集中させるなど、安心・安全な町づくり、又、若い世代が住みやすい環境設計にしたために若い夫婦が増加するなどの好材料が区画整理事業をスムーズに完成させることができた。
- ・仮換地については離散していた土地を集約させるなど理解をいただく努力をした。
- ・自然環境問題はできるだけ自然環境を壊さないよう地元の意見を取り入れたことで解決した。

総務常任委員会

研修者 (委員長)川上國治 (副委員長)宮本睦生 (委員)津出悦男 (委員)木田勝

研修事項 今後の納税はどうあるべきか!(将来に向けて)

長野県信濃町では新しい納税システムの導入を検討している。私たちの町は、住民が増加傾向にあり、職業も多様化しており収納方法も検討していく時期に来たのではないかと考えられる。しかしながら、信濃町で検討されている納税システムにはかなりの初期投資金額を必要とし、「町が広すぎて、納入が困難」であるなどの条件では無いため、まだまだ我が町では検討の余地があると思われます。最後に、今後も他町の良い方法(政策)などを広い視野で学んでいきます。

第57回町村議会議長全国大会 真の分権型社会の実現をめざして

議長 木田 勝

平成25年11月13日、東京NHKホールにおいて全国の町村議会議長、関係者、約1,700人が出席するなか、「真の分権型社会の実現を目指して」をメインテーマに「第57回町村議会議長全国大会」が開催された。

あわせて、「第38回豪雪地帯町村議会議長全国大会」も開催された。

大会では、「今こそ政官産学の各界各層からの英知を結集し、福島第一原子力発電所事故の早期収束と東日本大震災からの一刻も早い復興を成し遂げると共に、自治能力を高め、都市と農村漁村が「共生」しうる社会を強力に進めていく事が重要である」と決意をこめて宣言の朗読があり、来賓祝辞では安部内閣総理大臣、伊吹衆議院議長、山崎参議院議長、関口総務副大臣、石破自由民主党幹事長、藤原全国町村会長からそれぞれの祝辞を賜った。

また、「東日本大震災からの復興と大規模災害対策の確立」「真の分権型社会の実現」「町村税財源の充実強化」「道州制の導入に断固反対する特別議決」など各種要望決議が発表され、それぞれ全会一致で決定された。

会議終了後、群馬大学理工学研究院教授の片岡敏孝氏による「想定を超える災害にどう備えるか」と題した特別講演が行われた。



NHKホール

主な議会活動（平成25年11月から平成26年1月まで）

月 日	項 目	場 所 等
11月 3日	第43回嘉島町文化祭(全議員)	町民体育館
11月 8日	市街化調整区域活性化連絡協議会(議長)	益城町健康センター
11月 9日	第9回人権を考える町民の集い(全議員)	町民体育館
11月10日	ジョイフルスポーツ(全議員)	嘉島町役場周辺
11月13日～15日	第56回町村議会議長全国大会	東京NHKホール
11月15日	例月現金出納検査(川上)	監査委員室
11月21日	平成25年度町村議会広報研修会(議長・広報委員)	熊本市自治会館
11月25日	議会運営委員会	役場庁議室
11月27日	平成25年度上益城郡町議会議員研修会・スポーツ大会	甲佐町
11月28日～30日	益城、嘉島、西原環境衛生施設組合視察研修(岡)	山梨県・静岡県
11月28日～29日	上益城消防組合議会視察研修(津出・宮本)	天草
12月 3日	管内議長臨時会	山都町
12月 5日	九州中央自動車道建設促進大会(議長)	宮崎県延岡総合文化センター
12月 9日～11日	第4回定例会	議場
12月18日	例月現金出納検査(川上)	監査委員室
12月19日	第3回中央広域事務協議会(議長)	上益城地域振興局
12月24日～1月31日	広報委員会(第1回～5回)	監査委員室
1月 9日	上益城郡議長定例会	甲佐町
1月12日	成人式(全議員)	町民体育館
1月15日	例月現金出納検査(川上)	監査委員室
1月27日	上益城消防組合定例会(宮本)	組合事務所
1月30日	嘉島町教育問題懇話会(議長・川上)	東小学校

「声」 「議会だより」に寄せて 雑感

勝田 昭一 (北甘木元区長)

「議会だより」が節目の10号を迎え大変嬉しく思っています。何か寄稿をとということ、「議会だより」について感じたことの一端を述べてみたいと思います。

4年近い前のことになるが、隣の益城町の「議会便り」に、飯田山の公園化が取り上げられているというので見せてもらったことがある。その時感じたことは、議会の活力・緊張感だった。やはりわが町でも、議会の活性化を図るには議員自身が自分たちの活動の実態を表わすことが必要ではないかという思いだった。多分、嘉島町議会でも「議会だより」の必要性を全議員で協議され、より町民へ議会の理解を深めてもらう為に、未発行だった「議会だより」が、今日まで発行されている事に感謝に堪えないところです。私も教師初任の時、学校新聞の担当をした経験か

ら、発行の苦労と出来上がったときの喜びを知っているので、議員さんも同じ思いをされていると察してきます。

「議会だより」の発行で、議員さんの意識にも変化が見られるし、又町民の議会に対する関心・期待も高まってきたのではないのでしょうか？議会の活性化が具現されつつあると思っ

ている。しかし、まだ傍聴者は少ないようである。県議会のことだが、親戚の話では当人が一般質問する時は、呼びかけ合つてバス一台貸切つて傍聴に行っている。自主的に傍聴者が増えるのが望ましいが、質問予定者が前もって回りに知らせることも必要ではないでしょうか。そうすれば、応援を兼ね誘い合つて傍聴する人も出てくると思う。

議会の緊張。活力に繋がることを望みたい。

議会を見に来ませんか

- ・ 私たちの町はどんな未来へ向かって進んでいるのか
 - ・ 皆さんが選んだ議員がどんな活動をしているのか
- 見ていただくチャンスです。ぜひ、見に来てください！



傍聴席

次の議会は、**3月**に開催予定です。

【議会の当日、手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。詳しくは議会事務局へ TEL 096-237-1111 (代表)】

編集後記

午年にあやかり、一騎当千の勢で議員活動を通し、地域や町の発展の為に頑張れる1年にしたい。(津出)

活力とうるおいのまちづくりの実現に向けて三月には嘉島町民会館が開館し、総合運動公園には、多目的競技場(トラック)や大型遊具を有する芝生広場も完成。文化、スポーツの拠点として町民皆んなで利用しましょう。(岡)

水田には鴨おどしの旗が風に揺れ冬の田園風景が目に入ります。黒色だけでなく赤や黄色白などのビニール旗も景観が変わるのではありません。(河原)

今年消費増税・TPP等、私たちの生活に直接影響する諸問題が山積しています。こういった問題に対し、自分に何が出来るかを考え、町民のみならず暮らしやすい町づくりに貢献できるような活動していきたいと思

います。(鍋田)

息子が高校受験です。親はやきもきするばかりです。受験生を持つお父さん、お母さん頑張

りましょう。(宮本)

- 発行責任者／議長 木田 勝
- 委員長 津出悦男
 - 副委員長 岡 牧生
 - 委員 河原 泉
 - 委員 鍋田 平
 - 委員 宮本陸生